



## センターだより



### 夢と志を持ち、未来を創るよっかいちの子ども



四日市市幼児教育センターHP

連絡先 059-333-6002

#### 文部科学省

「今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会」の最終報告案示される



みなさん、こんにちは。四日市市幼児教育センターマスコットキャラクターのよっちゃんです。今日は、藤原所長に呼ばれて、センターだよりに登場させていただきます。よろしくお願いします。



ハイ、皆さん、お待たせしました。私もちょうと登場しますよ。かいちゃんです。よろしくお願いします。なぜ、呼ばれたのかな？と思ったけど、センターだよりのお題を見て、ひらめいた。

「今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会」（以下、「同検討会」）ってあるけど、「今後の幼児教育」ってあるということは、保育者の皆さんはもちろん、大人や子どもにとって、重要なことが話し合われているのかなと思うの。あれ、ちーちゃんはどこかな…



待って、待って。よかった、間に合って。ちょっと、幼児教育センターのホームページで、6月のフォーラムのこども家庭庁の鎮目教育保育専門官の講演をアーカイブ配信で、もう一度視聴していたんだ。

なるほど。「はじめの100か月の育ちビジョン」には、子どもの幼児期までの育ちとして、5つのビジョンが掲げられているね。(2)のところで『「安心と挑戦の循環」を通してこどものウェルビーイングを高める』『こどもは、おとなとの「アタッチメント(愛着)」〈安心〉を土台として、「遊びと体験」〈挑戦〉を繰り返しながら成長していきます。』とあるよね。同検討会の最終報告案の中では、「こども家庭庁をはじめとする関係省庁と連携を図りながら、幼児一人一人に生涯にわたる生活や学習の基盤となる生きる力の基礎を育み、それぞれが人生においてウェルビーイングの向上を主体的に実現していくことができるよう、幼児教育施策の充実に取り組むことが求められる。」とあるよ。



そうだね。四日市市でも、子どもにかかわる各就学前施設が子ども主体の就学前教育・保育について、私たちが表紙になっている「四日市市就学前教育・保育カリキュラム」を活用しながら取り組んでいるよね。同検討会でメンバーが、それぞれのバックグラウンドをもとに多様な意見を出しあってきたよ。今後の取り組みの参考にしていきたいと思うことが多かったよ。



そうなんだ、ちーちゃん、よく知っているんだね。これから、少しずつ学んでいこうかな。自分がこうしようと主体的に決めることが大事だね。保育者も子どもも主体的に生きていきたいね。今日は紙上おしゃべり会をさせていただきました。これからも一緒に就学前教育・保育の質向上のためよろしくお願いします。

四日市市就学前教育・  
保育カリキュラム活用してね

そうだね!

まずは、11月に行われる  
「IV実践研修 公開保育(研  
究)実践検討会に  
参加してみよう

いいね!

昨年度のIV実践研修 公開保育(研究)実践検討会は研究紀要冊子(下記写真1)として作成しました。当センターホームページ「発刊物」からPDFをダウンロードすることもできます。

今年度、公開保育実施園における取り組みの過程に、当センターアドバイザーがかかわらせていただいています。昨年度の公開保育(研究)実践検討会の成果と課題を整理し、各園のビジョンや園内研修テーマを尊重し、研究テーマ「遊びが子どもたちの未来をつくる 子どもの主体性からの育ちをつなげる就学前教育・保育の展開」の実践を積み重ねています。

研修会当日は、できるだけ多くの皆さんが参加しやすいように午後からは集合参加とオンライン同時配信での参加も予定しております。公開保育



において、同じ立場や現場の状況が分かり合える者として、子どもの姿を通して、悩み、共感し、考えあう機会を大事にしていきたいと思います。また、異校種の立場の方とも、子どもの権利や「主体的対話的な深い学び」などの視点で意見を交流しあい、就学前教育・保育の質の向上を図ってきたいと思っています。

(令和5年 研究紀要 写真1)